Marshall

Broadcast A/V Division



CV504,CV506,CV508,
CV346,CV348

Miniature, Micro, Compact POV Cameras

Operation Guide

日本語版

目次

1. はじめに 3

2. メニュー構成 4

3. OSD ジョイスティックとボタン 6

4. レンズの取り付けについて 7

5. WB CONTROL 8

6. AE CONTROL 9

7. DAY/NIGHT 10

8. AUDIO 11

9. IMAGE CONTROL 12

10. SPECIAL 13

11. SETUP 14

12. RESET 15

13. EXIT 15

14. 仕様 16

15. トラブルシューティング 17

保証 18

1. はじめに

Marshall 小型カメラまたはコンパクトカメラをお買い上げいただきありがとうございます。

このマニュアルをよく読んで、オンスクリーン ディスプレイ（OSD）メニュー、ブレークアウト ケーブルの操作、設定調整の説明、トラブルシューティング、およびその他の情報を確認して下さい。

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

CV504/CV506/CV508 内容物

番号	品 名	数量
1	4mm レンズ付カメラ（別売りレンズ、交換可能）	1
2	カメラブレークアウトケーブル（電源/RS485/オーディオ）	1
3	12V/2A 電源アダプター	1
4	取扱説明書（本書）	1

CV346/CV348 内容物

番号	品 名	数量
1	CS/C マウント付きカメラ（別売りレンズ、交換可能）	1
2	カメラブレークアウトケーブル（電源/RS485/オーディオ）	1
3	C マウントレンズアダプター（C マウントレンズ使用時のみ使用）	1
4	12V/2A 電源アダプター	1
5	取扱説明書（本書）	1

CV504/506/508 は、4mm（72° AOV）M12 レンズが取り付けられた状態で出荷され、他の Marshall M12 レンズと交換可能です。

CV344/346 カメラは CS/C レンズマウントを使用しており、標準の CS/C レンズは含まれていません。 CS/C マウントレンズは別売りで、他のレンズマウントタイプへのアダプターも販売されています。

各カメラは、出荷時にデフォルトで 1920x1080p @ 30fps に設定されています。 OSD メニューでさまざまな解像度とフレームレートに変更できます。

カメラをデフォルト設定（1920x1080p30fps）にリセットするには、
カメラの電源を入れ直し、OSD ジョイスティックで次のコマンドを実行します。
UP、DOWN、UP、DOWN、次にジョイスティックを 5 秒間押し続けてから放します。

2. メニュー構成

SETUP	SUB MENU	SUB MENU
WB CONTROL	ATW	
	ONE PUSH	
	INDOOR	
	OUTDOOR	
	MANUAL	BLUE
		RED
AE CONTROL	AUTO	AGC MAX
		SENS UP
		AE BRIGHT
		FLK CONTROL
		LENS MODE (DC IRIS ONLY)
	SHUT FIX	SHUTTER
		AGC MAX
		SENS UP
		AE BRIGHT
		FLK CONTROL
	AGC FIX	AGC
		AE BRIGHT
		FLK CONTROL
		LENS MODE (DC IRIS ONLY)
	MANUAL	SHUTTER
		IRIS
		AGC
		FLK CONTROL
		LENS MODE (DC IRIS ONLY)
DAY / NIGHT	DAY	
	NIGHT	NIGHT COLOR
AUDIO	MIC/LINE	
	AUDIO LEVEL	
	MIC ATTENUATOR	

SETUP	SUB MENU	SUB MENU
AUDIO	SAMPLE BITS	
IMAGE CONTROL	LENS SHADING	
	CONTRAST	
	BRIGHTNESS	
	SATURATION	
	HUE	
	EDGE ENHANCE	
	AUTO SATURATE	
	AUTO EDGE	
	BLACK WHITE LEVEL	
	GAMMA CORRECT	
	DNR	DNR MODE
		DNR LEVEL
SPECIAL	DZOOM	
	DEFOG	
	DIS	
	BACKLIGHT	
	BINNING	
	DEFECT PIXEL	
	DISP FUNCTION	
	WDR	
	FLICKER DETECT	
	PRIVACY	
SETUP	CAM TITLE	
	COMMUNICATION	RS-485/ID
	SYSTEM INFO	
	OUTPUT FORMAT	
RESET	USER/FACTORY	
EXIT		

3. OSD ジョイスティックとボタン



CV503/504/506/508、CV346、CV348 用 I/O ケーブル(同梱)

1. SET　メニューにアクセスし、選択を確認するために使用します。
2. UP　カーソルを上に移動します。
3. DOWN　カーソルを下に移動します。
4. LEFT　カーソルを左に移動し、値を変更します。
5. RIGHT　カーソルを右に移動し、値を変更します。

SET ボタンを押して **メインメニュー** にアクセスします

UP T および DOWN ボタンを使用して、希望の項目を選択します。

MENU
WB CONTROL >
AE CONTROL >
DAY/NIGHT >
AUDIO >
IMAGE CONTROL >
SPECIAL >
SETUP >
RESET >
EXIT

LEFT および RIGHT ボタンを使用してサブアイテムを変更します。

> アイコンは「OSD ボタンを押す」または「サブメニューに入る」を示します

4. レンズの取り付けについて

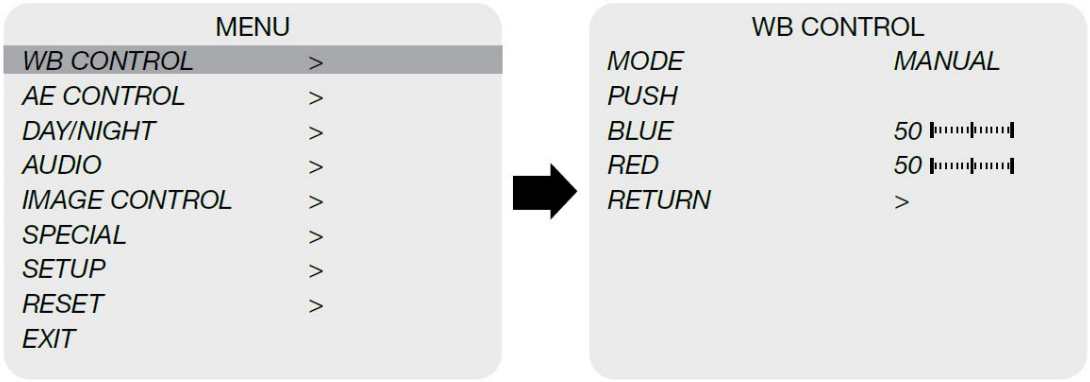
レンズを取り付ける際は、ねじ式リング、ばねワッシャー　の順に取り付けたレンズを、本体に取り付けてください。ばねワッシャーは、ねじ式リングに軽くテンションがかかる程度に押さえます（強くしめつけないでください）。



5. WB CONTROL

UP または DOWN ボタンで WB CONTROL を選択します。 LEFT または RIGHT ボタンを使用して、AUTO、ATW、PUSH、MANUAL を切り替えることができます。

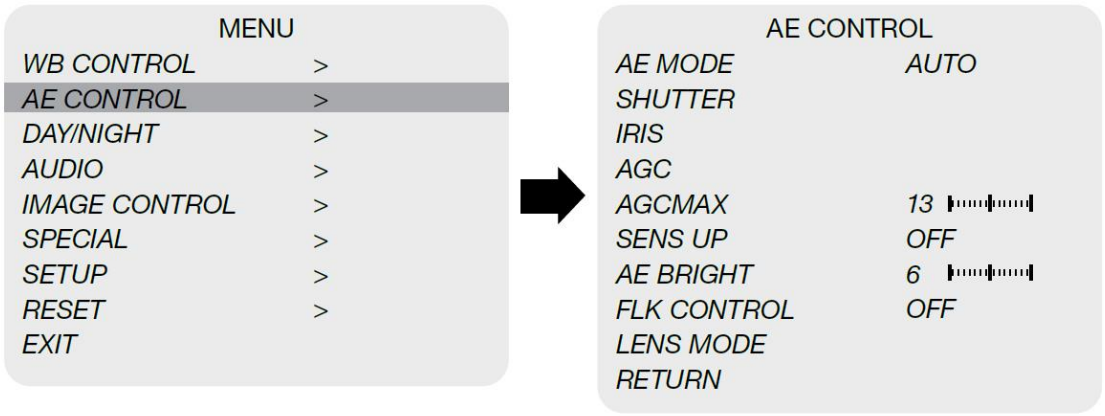
- **ATW:** 色温度の変化に応じてカメラのカラーバランスを継続的に調整します。 1,900° K～11,000° K の範囲で色温度変化を補正します。
- **ONE PUSH:** OSD ボタンを押すと、色温度が手動で調整されます。 最適な結果を得るには、OSD ボタンを押したときにカメラの前に白い紙を置きます。
- **MANUAL:** ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。青と赤の色調レベルを手動で調整できます。
  - **BLUE:** 画像の青の色調を調整します。（0～100）
  - **RED:** 画像の赤の色調を調整します。（0～100）
- **INDOOR:** 室内の照明条件に合わせてホワイトバランスを調整します。
- **OUTDOOR:** 屋外の照明条件に合わせてホワイトバランスを調整します。



1. MANUAL モードに切り替える前に、ATW モードを使用してホワイトバランスを調整します。
2. 以下の場合、ホワイトバランスが正しく動作しない事があります。 この場合は ATW モードを選択してください。
   - 被写体の周囲が暗いとき。
   - カメラを蛍光灯に向けたり、明るさの変化が激しい場所に設置すると、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

6. AE CONTROL

UP または DOWN ボタンで AE CONTROL を選択します。LEFT または RIGHT ボタンを使用して サブメニューを選択します。



- AUTO: 露出レベルを自動的に調整します。 詳細な微調整オプションは、このメニューで使用できます。
- SHUT FIX: より詳細なシャッター スピード オプションを提供します。 他のすべてのコントロールは、選択したシャッタースピードに合わせて調整されます。
- AGC FIX: より詳細なゲイン オプションを提供します。 他のすべてのコントロールは、選択したゲイン値に合わせて調整されます。
- MANUAL: 露出レベルを手動で調整します。
  1. SHUTTER: 速度は自動または手動で設定できます。(1/30～1/10,000)
  2. IRIS SPEED: DC Iris レンズの場合のみ、電子アイリス速度を制御できます。(0～5)
  3. AGC: DC アイリス レンズの場合のみ、電子アイリスの速度を制御できます。(0～5)
  4. AGC MAX: 自動ゲイン制御によるビデオノイズを制御するためのゲイン値を設定します。(Off, Low, Middle, High, DMIN, DMID, DMAX)
  5. SENS UP: デジタル スロー シャッターを制御して、カメラに余分な光を取り込み、画質を調整します。(Off, x2～x10)
  6. AE BRIGHT: 明るさのレベルを自動調整します。(0～10)
  7. LENS MODE: レンズモードは、環境に合わせて最適化されます (DC Iris レンズのみ)。
  8. FLK CONTROL: ビデオのちらつきを最小限に抑えるために、電源周波数に一致する適切なイメージ センサー周波数を提供します。

7. DAY/NIGHT

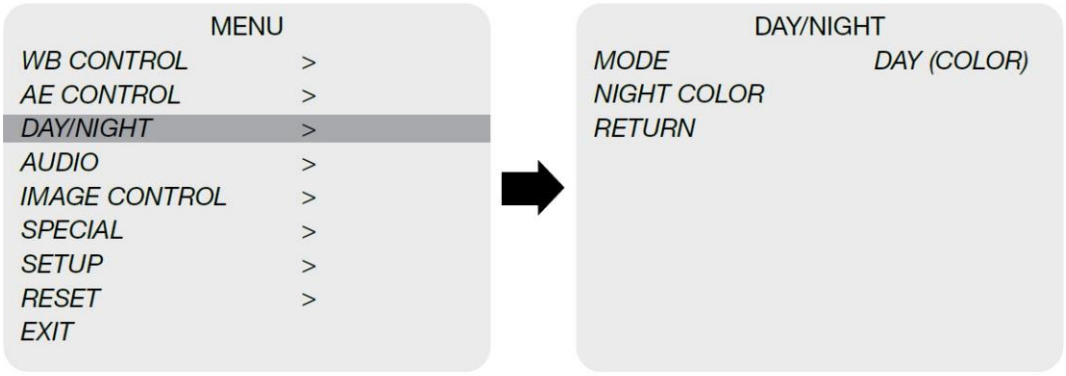
UP または DOWN ボタンで DAY / NIGHT を選択します。 UP または DOWN ボタンで、AUTO、COLOR、NIGHT からモードを選択できます。

MODE: カメラをカラーモードまたは白黒モードに設定します。（DAY, NIGHT）

DAY: DAY モードに設定すると、カメラはカラーのままで、IR カットフィルターが作動します。

NIGHT: NIGHT モードに設定すると、カメラは白黒のままになり、IR カットフィルターが OFF になります。

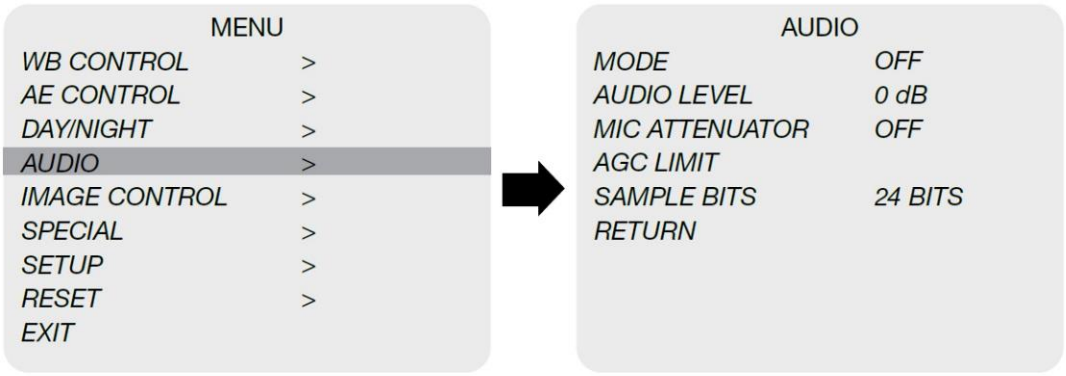
NIGHT COLOR: オンの場合、カメラはカラーモードのままです。 このモードでは、NIGHT（B&W）も選択できます。（On, Off）



8. AUDIO

UP または DOWN ボタンで AUDIO を選択し、SEL ボタンで ON にします。LEFT または RIGHT ボタンでサブメニューを選択できます。

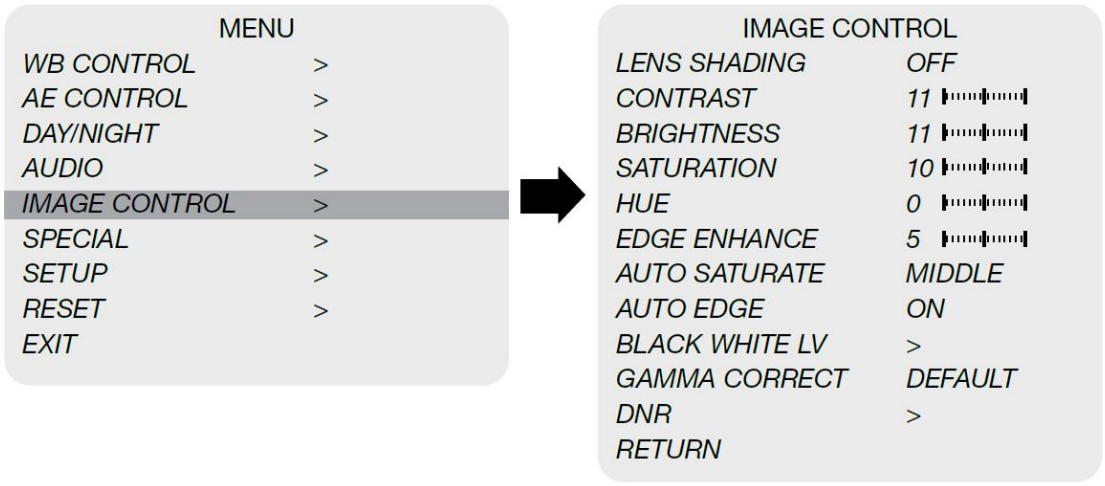
- MIC / LINE: オーディオ入力ソースとして MIC または LINE を選択します。
- AUDIO LEVEL: オーディオレベルを手動で調整します。
- MIC ATTENUATOR: このメニューからオーディオの減衰を制御して、オーディオノイズレベルを最小限に抑えることができます。
  - SAMPLE BITS: オーディオのビットレートを選択します。



9. IMAGE CONTROL

UP または DOWN ボタンを使用して IMAGE CONTROL を選択します。

LENS SHADING、CONTRAST、HUE、EDGE ENHANCE は、UP または DOWN ボタンを使用して選択できます。

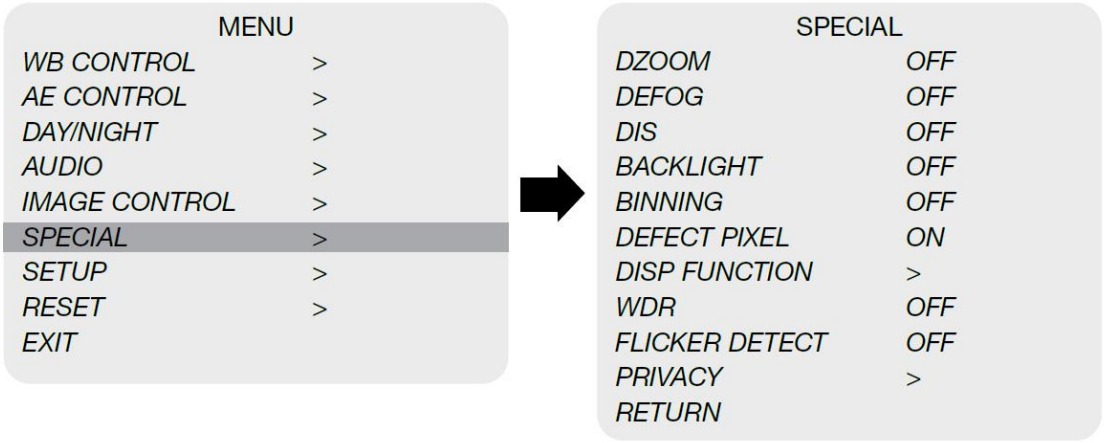


- LENS SHADING: 画像内の一貫性のない明るさレベルを修正します。
- CONTRAST: 画像のコントラストレベルを調整します。
- BRIGHTNESS: 画像の明るさレベルを調整します。
- SATURATION: 画像の彩度レベルを調整します。
- HUE: 画像の色相レベルを調整します。
- EDGE ENHANCE: 画像のシャープネスレベル(輪郭)を調整します。
- AUTO SATURATE: ノイズシーンが検出されると、自動的に彩度を下げます。
- AUTO EDGS: 輪郭のシャープネスレベルを自動的に調整します。
- BLACK WHITE LEVEL: 画像の黒レベル値を調整します。
- GAMMA CORRECT: 画像出力のガンマレベルを調整します。
- DNR: 明るさが少ない場合のビデオノイズを低減します。

  LEFT または RIGHT ボタンを使用して、DNR レベルを OFF、LOW、MIDDLE、HIGH から選択します。

10. SPECIAL

UP または DOWN ボタンで SPECIAL を選択します。UP または DOWN ボタンを使用して、DEFOG、MOTION DETECT、BACKLIGHT、DEFECT PIXEL、FLICKER DETECT を選択できます。

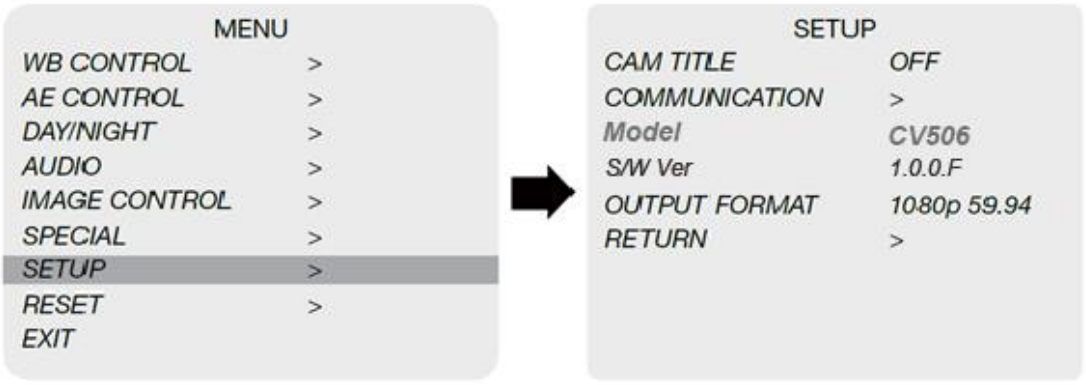


- DZOOM: ビデオを希望の比率でデジタルズームします。
- DEFOG: この機能は、霧、雨、または非常に強い光などの極端な気象条件での視認性を高めるのに役立ちます。
- DIS: この機能により、デジタル画像安定化が可能になります
- BACKLIGHT: このメニューからいずれかの BLC HLM を選択して、バックライト補正を調整します。
- BINNING: ピクセル ビニングを有効または無効にします。
- DEFECT PIXEL: 高度にピクセルドット欠けを補正します。
- DISP FUNCTION: このメニューから、フリーズ、上下左右反転、回転、などの表示効果を設定します。
- WDR: この機能を使用すると、背景が明るすぎる場合に、オブジェクトと背景の両方をよりはっきりと見ることができます。
- FLICKER DETECT: 電源周波数に一致するようにイメージセンサー周波数を調整します。
- PRIVACY: プライバシー ゾーンを適用して、画面上の非表示にしたい領域をマスクします。

11. SETUP

このメニューからカメラ設定を調整できます。

UP または DOWN ボタンを使用して、CAMERA ID、通信、システム情報、および出力形式を選択できます。



- CAM TITLE: カメラのタイトルをオンまたはオフにできます。
- COMMUNICATION: VISCA 通信を調整できます。
  - CAM ID: カメラ ID を設定できます。(0~7)
  - ID DISPLAY:カメラ ID 表示を表示できます。
  - BAUDRATE: カメラのボーレートを設定できます。(2400、4800、9600、19200、38400、)
- Model: カメラ情報を表示します。
- OUTPUT FORMAT: カメラの解像度とフレームレートを設定できます。(デフォルトでは 1080)

  LEFT または RIGHT ボタンを使用して FRAME RATE を選択します。 利用可能なフレームレートは次のとおりです。

  1920 x 1080p 60, 59.94, 50, 30, 29.97, 25, 24, 23

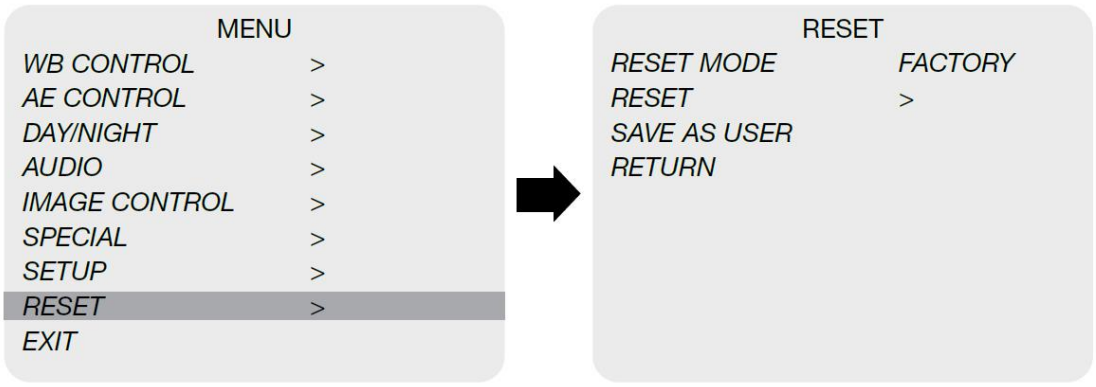
  1920 x 1080i 60, 59.94, 50

  1280 x 720p 60, 59.94, 50

12. RESET

UP または DOWN ボタンを使用して RESET を選択します。

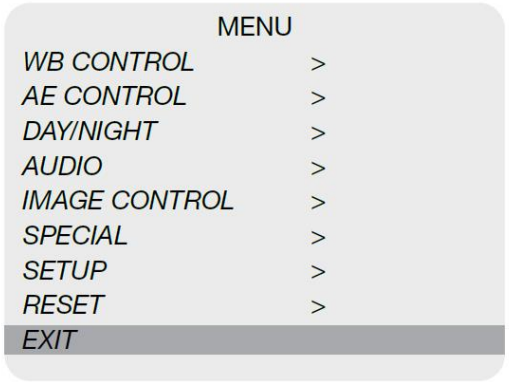
- RESET: カメラ設定を工場出荷時のデフォルトまたはユーザー設定値にリセットします。



- ON:カメラ設定を「CHANGE」メニューの「FACTORY」または「USER」に設定します。 カメラをデフォルトに設定する前に、必ず「CHANGE」から正しいモードを選択してください。
- RESET MODE: 希望の設定モードを選択します。
  LEFT または RIGHT ボタンを使用して、USER または FACTORY から選択します。
  - USER: 最後に保存した設定値ユーザーが必要な場合は、「USER」を選択します。
  - FACTORY: 工場出荷時の設定が必要な場合は「FACTORY」を選択します。 「FRAME RATE」、「CAM ID」、「BAUDRATE」が変化します。

13. EXIT

UP または DOWN ボタンで EXIT を選択します。



- SAVE: 値の変更を保存した後、セットアップを終了します。

14. 仕様

CV504,CV504-WP,CV508,CV348		仕様
センサー	イメージセンサー	Sony 1/2.8 インチ IMX CMOS ソリッドステート イメージ センサー（正方形ピクセル アレイ付き）
	カラー	10ビット、4.2.2、ITU BT.709
	ピクセルサイズ	2.9 µm x 2.9 µm
	有効画素数	1920 (H) x 1080 (V) - 16:9 HD 比
	min. illumination	0.01Lux (Day), 0.005Lux (Night)
光学	レンズ	CV504/CV504-WP/CV508 = 交換可能な M12、4mm (85° H.AOV); CV348 = CS/C マウント レンズ（別売り）
機能	バックライト補正	WDR, BLC, HLM
	露出	Auto / Manual / AGC Fix / Shutter Fix
	ホワイトバランス	ATW (1,900°K~11,000°K) / Manual / Indoor / Outdoor / One Push
	デイ&ナイトシステム	昼（カラー）＆夜（白黒）機能（自動/手動/調整可能）、取り外し可能なIRカットフィルター機構付き
	電子シャッター	1/30~1/10000
	機能	プライバシーマスク、イメージミラー/フリップ、2D+3DNR、フリッカーレス、デフォッグ、Dズーム、DIS（デジタルイメージスタビライザー）、NegArt、フリーズ
映像出力	HDSDI 3GSDI	SMPTE 292M(1.485Gbps): 1920x1080p @ 23.976, 24, 25, 29.97, 30. 1920x1080i @ 50, 59.94, 60. 1280x720p @ 50, 59.94, 60 SMPTE 424M(2.97Gbps): 1920x1080p @ 50, 59.94, 60fps 800mVp-p, 75Ω, unbalanced generator (single-ended)
	HDMI(+オーディオ)=CV508のみ	CV508 で HDMI 1.3 に準拠し、3GSDI 出力を同時に実行
音声入力	マイク入力	TRS ステレオ、マイク/ライン レベル入力、2.5V マイク バイアス 48mHz、ビット深度：8ビットデータ、1ストップビット、パリティなし、2400～115200bps
コントロールインターフェース	Visca over RS485	SONY-VISCA protocol, Camera ID#, Baudrate 2400~115200
その他	動作温度	-10℃～50℃
	電源	DC12V（DC7V～15V）
	消費電力	最大6W: CV504/CV504-WP = 2.64W、CV508 = 2.76W、CV348 = 3.6W

15. トラブルシューティング

カメラを修理に出す前に、カメラが正しく取り付けられていることを確認してください。 それでも十分に機能しない場合は、販売店にご相談ください。

問題	解決策
画面に何も表示されません。	a. 接続されているすべてのデバイスの電源が入っていることを確認してください。 b. 電圧が正しいことを確認してください。 c. 電源がカメラに電力を供給するのに十分な電流を供給していることを確認してください。 d. すべてのビデオケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
画像が鮮明ではありません。	a. モニターが正しく調整されていることを確認してください。 b. レンズ前のガラスが汚れていないことを確認してください。 ガラスにホコリや汚れ、指紋などが付くと、画質に影響を及ぼします。ガラスを掃除するには、柔らかく乾いた研磨剤の入っていない布または市販のレンズクリーニングセットを使用してください。 c. ピントを正しく調整してください。
画像に干渉があります。	a. 発電機などの高電圧源の近くにある可能性があります。 b. BNCケーブルが正しく終端されていません。 c. ビデオケーブルが正しく接続されていません。
絵がずっとちらつく。	a. 終端を確認し、インピーダンスを 75Ω に適切に設定してください。 b. カメラが太陽や光源に向いていないことを確認してください。 c. 中間デバイスがあるかどうかを確認してください。 d. ビデオケーブルの距離が最大転送制限を超えていないか確認してください。
カメラが基準信号と同期していません。	a. Tri-Level 基準信号が使用されていることを確認してください。 b. ロックには、信号強度に応じて最大 1 分かかります。 同期 LED が点灯していることを確認します。 c. リファレンス同期で使用するケーブルとコネクタが良好な状態かどうかを確認してください。 d. リファレンス同期で使用されるケーブルの長さが 30mを超えていない事を確認してください。 e. ゲンロック出力を使用するときは、OUTPUT EN がオンになっていることを確認してください。
フォーカス	付属のミニチュア(M12)レンズは最適なピント位置に設定されていますが、ピントが少しずれている場合は時計回りまたは反時計回りに少し回して微調整してください。 目的のフォーカスポイントに達したら、ロックナットをカメラの方向に回転させて、レンズの位置を最適なフォーカスポイントに保持してください。

保証

Marshall CV503/504/506/508,CV346/CV348 は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。
この保証はご購入者様のみに適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。
シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。
この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証を無効にします。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。
製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。
保証期間内でも以下の場合は有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内サポート窓口

Marshall
BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&Inext　Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045−415−0203 FAX:045−415−0255

https://marshall-japan.com/

contact@minext.jp

2024 年 6 月 7 日